

## 学術認証フェデレーション（学認）と個人情報

—学認と個人情報保護法とを理解し、法を遵守した運用を行うために—

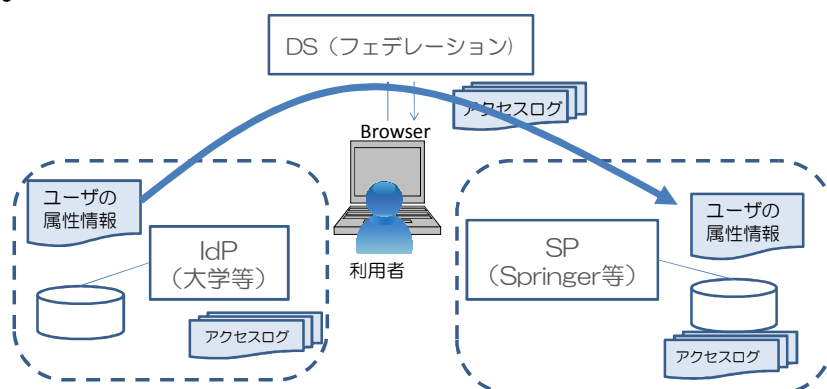
### ◆学術認証フェデレーション（学認）とは

学術認証フェデレーションとは、学術e-リソースを利用する大学、学術e-リソースを提供する機関・出版社等から構成された連合体のことです。

学術認証フェデレーションに入ると、大学間やサービスプロバイダーと相互に認証連携を実現することが可能となります。認証連携を実現することができれば、学内でのシングルサインオン（一つのID・パスワードであらゆるシステムが利用可能であること）を実現することが可能になるとともに、他大学や商用のサービスにおいても、一つのパスワードを利用し、かつID・パスワードの再入力を行わずに利用できる環境を実現することができます。例えば、他大学の無線LANをいつも大学で使用しているIDとパスワードで利用することができ、かつ自大学が契約している電子ジャーナルへシームレスにアクセスすることも可能となります。

### ◆学認と個人情報

学認に参加しますと、利用者がSPにサインオンするたびに、属性情報がSPに転送されます。属性情報には個人情報が含まれる場合があります。個人情報が含まれる場合、属性情報のSPへの転送は、第三者提供にあたり、適切な手続きが踏まれてなければ法令に反する可能性があります。属性情報に個人情報を使わないという選択肢もありますが、その場合利用するSPが制限される可能性があります。学認ではこのような法令違反を防ぐためにuApproveという仕組みを用意していますが、学認の構造と法令のポイントを理解したうえで運用することが重要です。



## ◆個人情報保護の法体系

個人情報保護に関する法令は、大学の種類によって異なります。あなたの大学が管轄している法令はどれなのか、そしてその内容について確認する必要があります。

管轄法	団体
個人情報の保護に関する法（以下個人情報保護法）	私立大学
独立行政法人等の保有する個人情報保護に関する法律（以下独法個人情報保護法）	国立大学 独立行政法人 大学共同利用機関
各自治体条例	公立大学

また、法令とは別に、個人情報保護に関するガイドラインが管轄官庁から発表されています。大学はその種類に関わらず、文部科学省が制定した「学校における生徒等に関する個人情報の適正な取扱いを確保するために事業者が講ずべき措置に関する指針（告示）」を遵守することが求められています。

## ◆個人情報とは

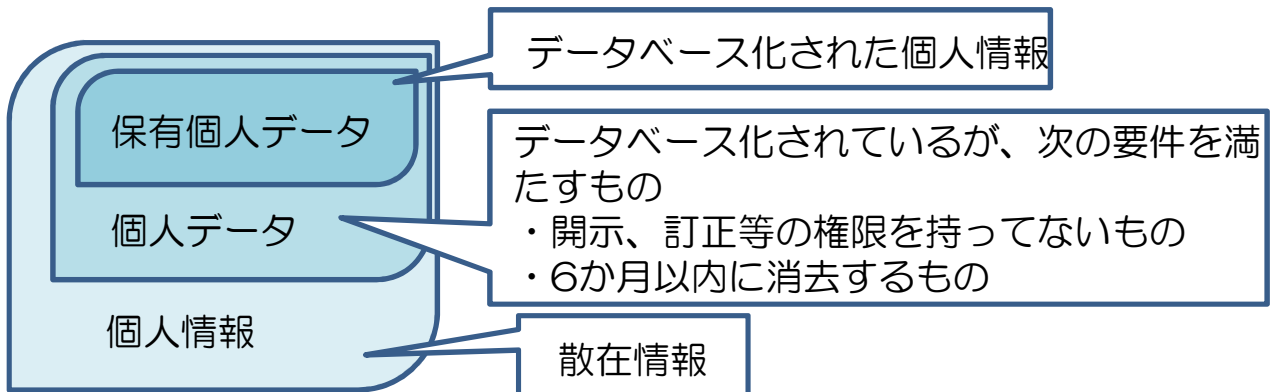
個人情報保護法にいう「個人情報」とは、**生存する個人に関する情報で、特定の個人を識別できるもの**（他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものを含む）をいいます。

個人情報にはデータベース化され検索可能な状態になっている場合もあれば、ファイル化されていない紙に単に記載されているだけの場合もあります。個人情報保護法では、個人情報を階層化し、それぞれに適用される義務を明示しています。

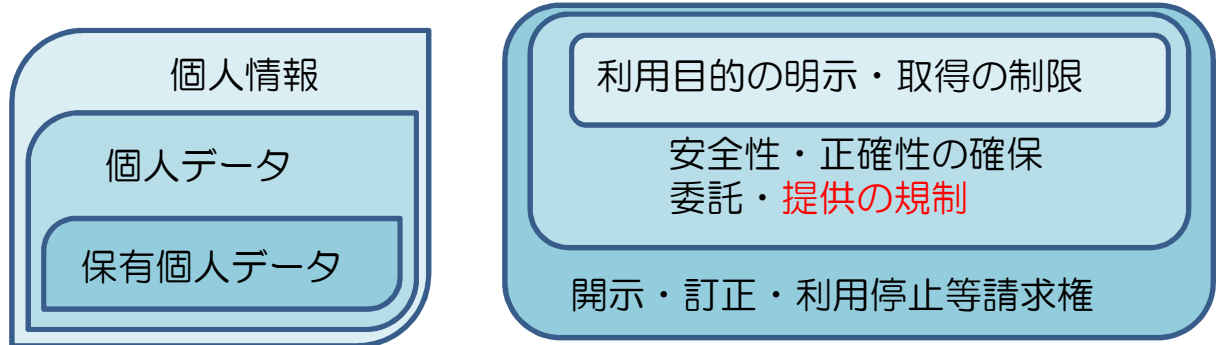
一方、独法個人情報保護法での「個人情報」の保護は定義も異なり、個人情報保護法よりも広くとらえています。また、階層化の定義も異なります。

## ◆個人情報の種類と適用法

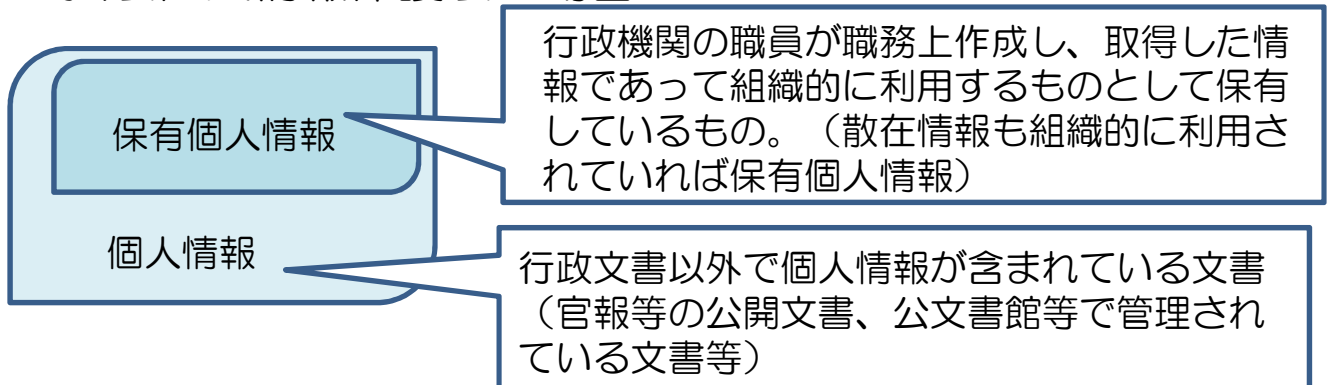
### ・個人情報保護法の場合



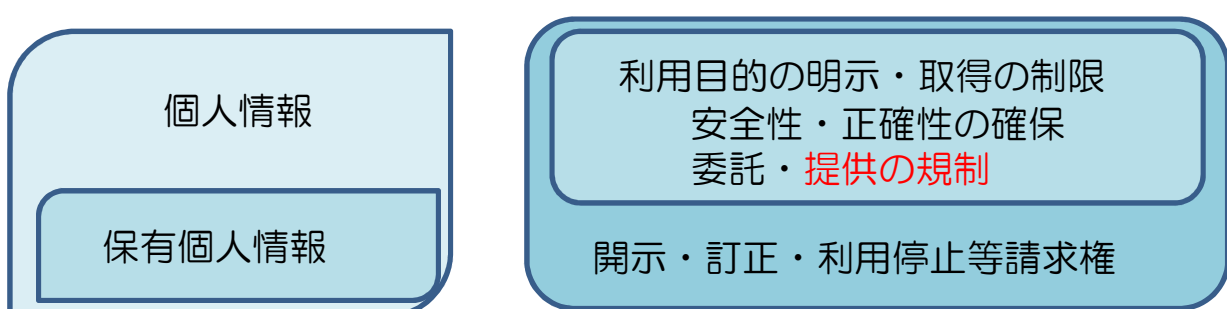
### ・保有個人データにかかる義務



### ・独法個人情報保護法の場合



### ・保有個人情報にかかる義務



## ◆学認の属性情報と個人情報

学認でSPに転送される属性情報のリストです。×は個人情報ではなく、○は個人情報になる可能性があるもの、△は独法個人情報保護法上は個人情報となる可能性があるものです。

名称	概要	個人情報
OrganizationName	組織名(英字)	×
jaOrganizationName	組織名(日本語)	×
OrganizationalUnitName	組織内所属(英字)	×
JaOrganizationUnitName	組織内所属(日本語)	×
eduPersonPrincipalName	Fedで一意的なID	○
eduPersonTargetedID	Fed及びSP每一意的なID	△
eduPersonAffiliation	職種等	×
eduPersonScopedAffiliation	組織内の職種	×
eduPersonEntitlement	特定のアプリ利用の資格	×
SurName	氏名-姓(英字)	○
jaSurName	氏名-姓(日本語)	○
GivenName	氏名-名(英字)	○
jaGivenName	氏名-名(日本語)	○
DisplayName	英字氏名(表示名)	○
jaDisplayName	日本語氏名(表示名)	○
mail	メールアドレス	○

すべての属性情報がSPに転送されるわけではありません。SPによっては個人情報の転送を必要としないところもあります。どこのSPにどの属性情報が転送されているか、そこに個人情報が含まれているか把握しておく必要があります。

## ◆uApproveを使った第三者提供の承認

学認では、第三者提供の承認を取るために、uApproveという仕組みを準備しています。これを用いると、利用者が初めてSPにアクセスするときに、転送される属性情報のリストとともに、第三者提供を承認するかどうかのメッセージボックスが表示されます。

## ◆学認を利用するに当たっての留意点

これまで説明した通り、学認に参加すると個人情報第三者に提供される可能性があります。個人情報の第三者への提供は、あらかじめ利用者の承諾を得る必要がありますが、uApproveを利用することにより承諾を得ることができます。しかし、利用前に以下の点について留意する必要があります。

- ✓各大学・研究機関の個人情報保護ポリシーとの整合性
- ✓学認による個人情報の提供を容認するかどうかのポリシー決め（個人情報を出さない場合、SPの選択に制約が生じます）と、学内承認
- ✓uApproveの仕組みの利用者への周知
- ✓SPの個人情報保護ポリシーの確認